

栃木県教育委員会定例会会議録

令和3(2021)年8月3日(火)、栃木県教育委員会定例会を栃木県庁南別館内教育委員会室に招集した。

1 出席者（教育長及び委員）は次のとおりである。

1 番（教育長）	荒 川	政 利
2 番	工 藤	敬 子
3 番	金 子	達 也
4 番	陣 内	雄 次
5 番	板 橋	信 行
6 番	鈴 木	純 美 子

2 議事に参与した職員は次のとおりである。

教 育 次 長	中 谷	一 彦
教 育 次 長	中 村	千 浩
総 務 課 長	阿 久 津	守 男
学 校 安 全 課 長	佐 瀬	学
義 務 教 育 課 長	大 高	栄 男
高 校 教 育 課 長	吉 田	眞 樹
特 別 支 援 教 育 室 長	平 井	謙 司
総 務 主 幹	小 平	知 久

3 午前9時30分、教育長及び委員5名が出席しており、委員会は成立したので、教育長は定例会を開催する旨を告げた。

4 教育長は、本日の会議録署名委員に3番金子委員を指名した。

5 教育長は、本日の議案等のうち、第1号議案については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、会議を非公開で行いたい旨を諮ったところ、全出席者の賛成により非公開とすることに決定した。

6 教育長は、報告を受ける旨を告げた。

7 報 告

- (1) 令和3(2021)年度県教育委員会の障害者雇用率について
教育長から説明を求められ、総務課長が説明した。
この報告に関して、出席者から次のような質問や意見等があった。

[委 員]

- ・ 法定雇用率は達成しているが、実際に採用されているのは、会計年度任用職員のみということでよいか。

[事務局]

- ・ 採用している職員は、正規職員と非正規職員の2種類がある。正規職員に

については、教員免許を有する障害者が少ないなど採用が難しい状況にあるため、正職員との業務の棲み分けなどを整理した上で、複数の働き方を示すことで、非常勤で働く枠を多く設けながら、採用を増やして目標達成に向けて取り組んでいるところである。

[委員]

- ・ 障害者活躍推進計画に障害のある学生を対象としたインターンシップの実施があったが、実施状況はどうか。

[事務局]

- ・ コロナ禍ということもあり、インターンシップの実施が難しいため、知事部局と合同で、オープンゼミを実施する。8月10日に募集定員20名で実施を予定しており、業務説明や先輩職員の話、採用試験の説明といった3時間程度のプログラムである。

(2) 令和3(2021)年度栃木県学校給食優良学校等表彰について

教育長は、事務局からの説明は割愛する旨を告げた。

この報告に関して、出席者から意見等はなかった。

(3) 令和3(2021)年度栃木県健康推進学校表彰について

教育長は、事務局からの説明は割愛する旨を告げた。

この報告に関して、出席者から次のような質問や意見等があった。

[委員]

- ・ 表彰とは内容が異なるが、学校では給食の状況から、子どもの貧困については把握しているか。また、把握した場合に、どのようなフォローをしているのかを教えてほしい。

[事務局]

- ・ 県立学校では、定時制や特別支援学校で給食を提供している。家庭の貧困の把握については、給食費の納入状況が未納という部分で関わることができると思うが、県立学校では未納はほとんどない。市町では重要なところになってくると思うが、実際どのようにして、給食と家庭の状況を結びつけられるかという点については、スクールソーシャルワーカーの介入による対応などが考えられる。

[教育長]

- ・ 給食に限らず、教員が子どもたちと接するいろいろな場面を捉えて、子どもたちの動向を把握することが必要だろう。

(4) 令和4(2022)年度栃木県公立学校新規採用教員選考試験第1次試験合格発表について

教育長から説明を求められ、義務教育課長が説明した。

この報告に関して、出席者から次のような質問や意見等があった。

[委員]

- ・ 英語教育やスポーツ実績のある方などを特別に選考しているが、GIGAスクール構想の推進や、これから個別最適化の学びを考える上で、デジタルトランスフォーメーションを考えると、それらの技能を有する方たちを計画

的に採用する必要があると思う。今後の学校づくりの在り方が、教員の採用につながってくると思うが、今後必要となる人材の採用について、どのように考えているか。

[事務局]

- ・ 特別の選考については、毎年、教員採用に関する検討部会において検討を行っている。学校の現状や時代のニーズを捉え、いろいろな意見をいただきながら、引き続き採用について、検討していきたい。

[委員]

- ・ これからは地域と連携できる教員が必要だと考えている。特に、新しい学習指導要領をみると、地域との連携がこれまで以上に強く打ち出されており、高校では探究の時間や地理総合が始まる中で、地域との連携は特に必要だと感じる。

また、仙台会場の受験状況のこれまでの傾向を教えてください。

さらに、関西方面など、仙台以外の会場での実施計画はあるか。

[事務局]

- ・ 地域連携については、現在の学校の状況を考えると、コミュニティスクールや地域連携教員の活躍など、今のニーズに求められているので、考えていきたい。
- ・ 仙台会場での受験者数は、10年前と比べると半数くらいに減っているが、合格率は高いので、受験者確保については、今後検討したい。別の会場での実施についても併せて検討していく。

[教育長]

- ・ 他のブロックの試験は、それぞれ別の日程で行われている。例えば、東北出身の方が、本県の仙台会場と東北ブロックの1次試験に合格した場合、出身県の2次試験を受験する割合が高いと思う。本県から関西の大学に進学した方もいるので、そういう方々に向けて、栃木で教育をすることの現状や、本県の特に若手教員の今の仕事をアピールしていくとともに、最終的に別会場を設けるかも併せて議論していく。

8 教育長は、一部順番を入れ替え、審議に移る旨を告げた。

9 第2号議案 令和4(2022)年度県立中学校で使用する教科用図書の採択について

教育長は、第4号議案の教科用図書の採択方法について、無記名投票の方法により行うことを全出席者に諮ったところ、全出席者異議なく無記名投票の方法により行うことに決定した。

教育長は、開票の立会人に工藤委員を指名した。

第2号議案は、無記名投票の結果、別添のとおり採択された。

この議案に関して、委員から質問や意見はなかった。

10 第3号議案 令和4(2022)年度県立特別支援学校の小学部及び中学部で使用する教科用図書の採択について

第3号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。

この議案に関して、出席者から質問や意見はなかった。

- 11 教育長は、第1号議案については、先の決定のとおり、会議を非公開で審議する旨を告げた。
- 12 第1号議案 学校職員の懲戒処分について
第1号議案は、審議の結果、原案どおり可決された。
- 13 教育長は、以上で本日の会議を終了することを告げ、午前11時08分、閉会した。

令和4（2022）年度県立中学校で使用する教科用図書一覧 社会〔歴史的分野〕

【栃木県立宇都宮東高等学校附属中学校】

種 目	教科用図書（発行者・書名）
社 会 （歴史的分野）	東京書籍株式会社 新しい社会 歴史

【栃木県立佐野高等学校附属中学校】

種 目	教科用図書（発行者・書名）
社 会 （歴史的分野）	株式会社帝国書院 社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き

【栃木県立矢板東高等学校附属中学校】

種 目	教科用図書（発行者・書名）
社 会 （歴史的分野）	株式会社帝国書院 社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き